

- 出品資格：五段以上。●用紙サイズは半切縦が角半。
- A・B課題は同時出品可能。同時出品の場合は出品券の下部にA・Bを明記すること。
- 条幅出品券を作品の右下に必ず貼付すること。(作品の裏右下には鉛筆で段位と氏名も忘れず記入)

暑い時期です。無理をせずお互い頑張りましょう。  
作品の一枚目は斬新な気持ちで書かれると思います。意外とそれが良かったりする場合が有りますが、いつもそういう訳にはいきません。書き続けるに従って段々と惰性になってしまいう時が有り、そこは書き込む事によって成果が現れます。かなの散らしは多種多様、お手本を見て直ぐに書くことより、連綿や行間の変化、余白、潤濁等、十分に理解したうえで全体の流れを掴み運筆しましょう。感動を与える作品に出会えることを楽しみにしています。

かな部 次号課題

A 向日葵は金の油を身にあげて

ゆらりと高し日のちひささよ (前田夕暮)

・向日葵は金の油を身にあげたように輝きながら、ゆらりと高く咲いている。その真上の夏空の太陽の小さいことよ。

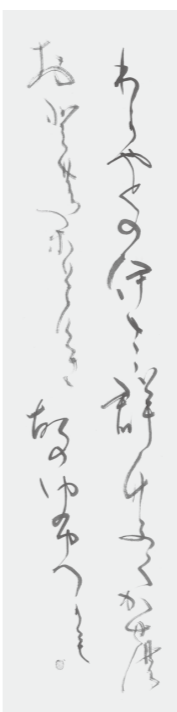
B 夏の蝶こぼるゝ如く風の中

(原石鼎)

・初夏の風の中、蝶たちのひらひらと舞うさまは、まるで花がこぼれるようだ。

優秀作品

〈師範・準師範の部〉

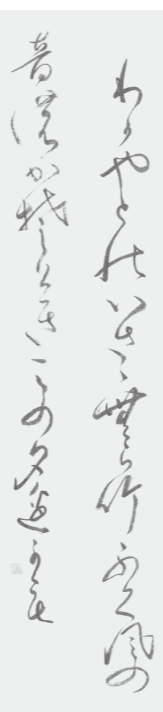


生田雨麗 自由闊達な運筆。行の揺らしや連綿の変化が作品を高めている。

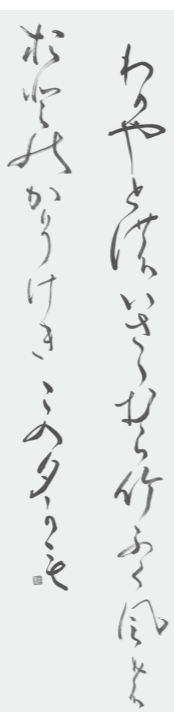


中川千賀子 墨量を抑え沈着で余裕ある作。特に「ほととぎす」の息遣いは絶妙。

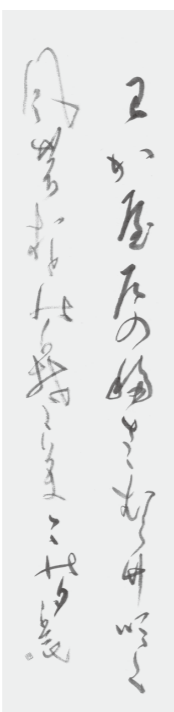
〈助教以下の部〉



高橋哲山 リズムある運筆で気脈も一貫し作品が大きく見える。



後藤由香 気張らず浮沈のある線質と簡素な用字で、すっきりと仕上がった。



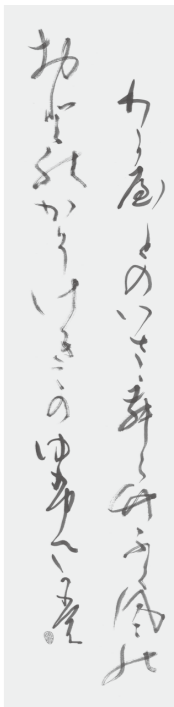
山岡好子 揺るぎない筆法で力量あり。字間や疎密の変化も程よい。



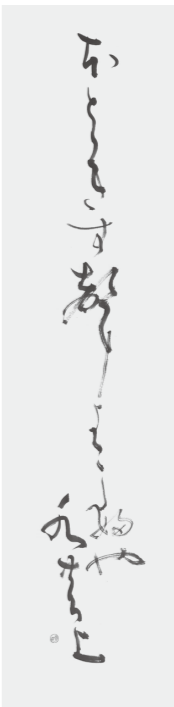
木村翠孝 潤濁の変化の妙、線も冴えて流れも美しい作。



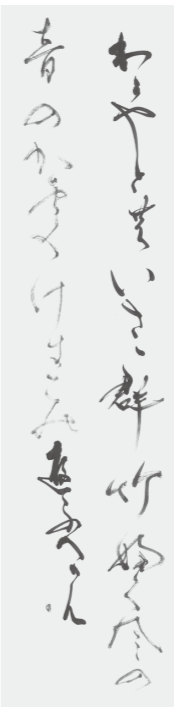
大嶋優子 鋭い線質で筆力あり。「かそけき」を凝縮すれば更によくなる。



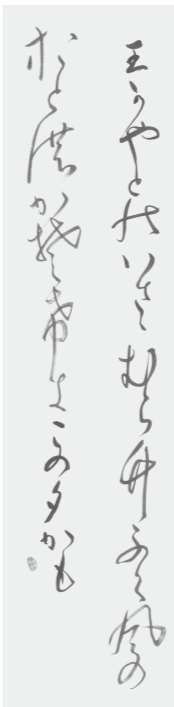
木村城雪 骨力ある強い線で文字の配分もよく安定感あり。



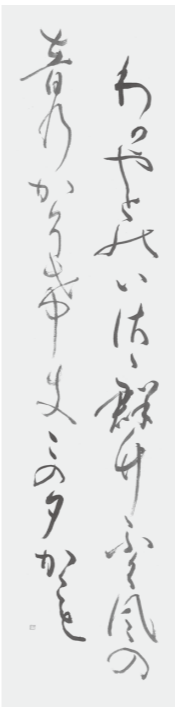
奥本貴祥 手慣れた筆致。確かな線で奇をてらう事なく自然で安定している。



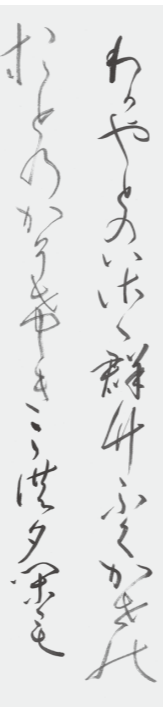
赤崎風影 筆先鋭く気脈も通り単体と連綿の組み合わせもよい。



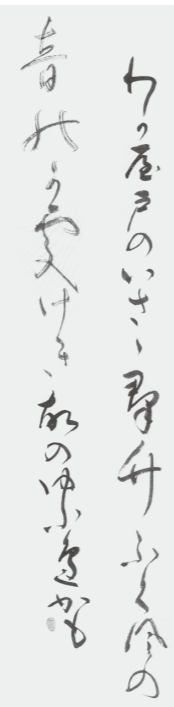
河崎古溪 運腕大きく流れはよいが墨継ぎ後からが二工夫ほしい。



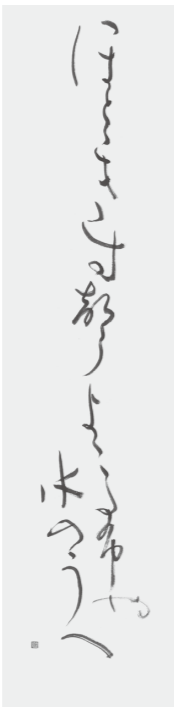
鳥羽祥鳳 筆勢豊かで字の中の空間も生きている。



稲垣優美 運腕大きくリズムがよい、特に渴筆の連綿は妙味あり。押印を。



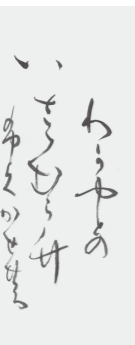
田麥知風 淡々とした筆致で爽やかさを感じる作。墨継ぎ後も自然体でよい。



内田潮光 気負いなく書かれ「声」からの行の揺らしが上手い。「ほ」を少し小さく。



井上真紀子 余白を生かし墨継ぎを効果的に表現。「農」は少し上からが良い。



西嶋青暎 角半作品の妙を得ている。用字や行間、墨継ぎ、流れも上手い。用